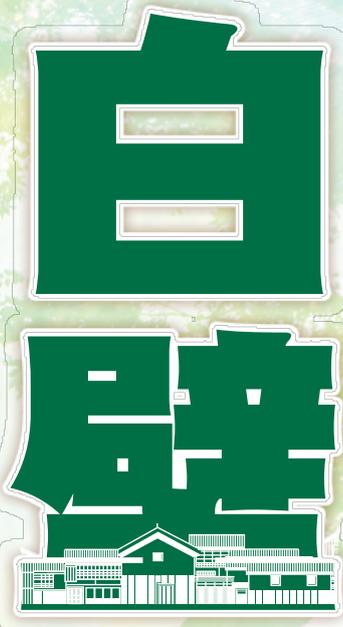


令和4年6月1日発行

倉吉市議会だより



3月定例会

この議会だよりでは、議員本人が執筆(要約)したものを基に掲載しています。



今号の内容

6月定例会・表紙写真・編集後記	16
議案等の議決結果	14
特別委員会	14
常任委員会	12
議案に対する質疑	8
市政に対する一般質問	2

フットサルチーム ファレリア鳥取



令和4年3月第2回倉吉市議会定例会が、令和4年2月25日(金)から3月16日(水)まで開催されました。

会議録(質問・答弁など)は市立図書館でご覧になれます。

市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。



No. 21



【市政に対する一般質問】

【一般質問とは？】

年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについての報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。倉吉市議会では、基本的に1人あたりの質問時間は25分です。

会派名	議員名	発言通告要旨
公明党・改革新政会市議団	伊藤 正三	公設消防団について
		災害対策について
		◎ 農業支援策について
		◎ 経済対策について
	鳥飼 幹男	◎ 石田市政の振り返りと環境政策について
		◎ 子宮頸がん予防ワクチンの勧奨再開への対応について
	鳥羽 昌明	◎ 高校生等通学費助成について
		◎ 視覚障がい者等の読書環境の整備推進について
	福井 康夫	コロナ禍における今後の事業者支援策について
		石田市政の総括と課題について
		◎ 倉吉市のSDGsに対する目標の現状と課題について
	竺原 晶子	◎ 再生可能エネルギーの導入について
		◎ コロナ禍の子どもの学びとメディア利用について
		◎ 生命(いのち)の安全教育の取り組みについて
		◎ 小学校30人学級化について
	くらしよし	大津 昌克
◎ 市民参画と協働のまちづくりについて		
◎ 旧グリーンスコアレせきがね再生事業について		
藤井 隆弘	倉吉市教育に関する施策の大綱について	
	◎ 大御堂廃寺跡整備中の多目的広場の利用について	
		令和4年度事業・予算について
		◎ 教育のまちづくりについて

会派名	議員名	発言通告要旨
さきがけ	山根 健資	◎ 倉吉版経営持続化支援事業制度について
		◎ 企業の後継者不足の現状認識と対策について
		◎ 鳥取県最低賃金引き上げ策の提案について
	米田 勝彦	◎ 倉吉市環境基本計画について
		◎ 関金地区の振興について
		◎ 雇用対策について
	朝日 等治	◎ 介護保険サービス等に係る苦情について
		◎ 倉吉市地域除雪作業報奨金制度について
		◎ 防災行政無線の運用について
		◎ 個別避難計画の策定について
こころ	田村 閑美	◎ 山間集落実態調査について
		◎ 史跡大御堂廃寺跡整備基本計画について
		◎ 鳥取県立美術館周辺の倉吉市の取組みについて
		◎ コロナ禍において浮き彫りになった女性活躍、女性雇用の問題について
日本共産党	佐藤 博英	◎ 倉吉市の自死の取組みと対策について
		◎ 新型コロナウイルス対策について
		◎ 米価下落への対応について
うつつぶき	鳥羽 喜一	◎ 中山間地問題について
		◎ 国民健康保険について
		◎ コロナ対策について
		◎ 人口減少に対する施策と効果検証について
		◎ 大雪時の対応について
		◎ グリーンスコアレ再建について



◎印のついた質問は、次頁以降に記載しています。

一般質問通告一覧表より

【通告とは？】

本会議で発言しようとする議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、文書で通告を行います。この文書を「質問通告書」と言います。

なお、この通告一覧表は定例会開会日のおおむね2週間前に倉吉市ホームページに掲載しています。



■農業支援策について
■経済対策について

問 米価下落で主食用米の生産農家の収入減少と離農の拡大が懸念されるため、助成が必要ではないか

答 新年度予算で10アール当たり4,000円の助成を決めている。

問 コロナ禍で事業者に対し、主に国の交付金を通して行われた従来の支援策・支援金の対象にならない事業者に対する市独自の追加的支援策が必要である。

答 新市長のもとで、関係者の意見を聞き、一部にしわ寄せがいかなぬよう、しっかりと取り組むよう伝える。

公・新

いと う しやうぞう
伊藤 正三
Ito Shozo



■環境政策について
■子宮頸がん予防ワクチンの勧奨再開への対応について

問 倉吉市環境基本計画に基づき、エネルギーの自家消費を促進するために、蓄電池等への補助制度を検討すべきではないか

答 自家消費の必要性はある。今後検討していく。

問 家庭用粗大ごみについて、高齢化を迎え、自力で集積場まで搬出することが困難との声がある。自宅への戸別収集体制を構築すべきではないか

答 検討すべき時期に来ている。検証が必要。

問 子宮頸がん予防ワクチンの接種勧奨が再開されたが、8年間の中止期間がある。接種機会を逃した人への対応は

答 対象者全員に個別通知を行い、丁寧な情報提供に努める。

公・新

とり かい みき お
鳥飼 幹男
Torikai Mikio



■高校生等通学費助成について
■視覚障がい者等の読書環境の整備推進について

問 助成対象校の見直し後「中部の高校を守りたい」をどう進めていくか

答 定員割れが続く現状に強い危機感を抱いている。中部4町や各校と連携し、中部の高校の魅力や希望する学びが中部で得られることを様々な場面で発信していきたい。中学校で行われるキャリア教育の中で高校生と直接つながるような学習が出来るか考えていきたい。

問 「読書バリアフリー計画」策定について、本市の考えは

答 市立図書館における電子書籍の導入など更に充実した読書環境整備の為に計画策定は必要と考えている。今後他市の事例や研究を進めながら検討していきたい。

公・新

と ば まさあき
鳥羽 昌明
Toba Masaaki



■再生可能エネルギーの導入について
■倉吉市のSDGsに対する目標の現状と課題について



ふくい やすお
福井 康夫
Fukui Yasuo

公・新

問 本市環境基本計画に基づく水力等による発電設備の導入を図り、小水力発電による自立した地域づくりを検討しては

本市環境基本計画に基づく水力等による発電設備の導入を図り、小水力発電による自立した地域づくりを検討しては

答 小水力電力は、再生可能エネルギーとして重要。他地域の例を参考に研究を進めていく。

問 米価下落に対する農家支援については

答 コメの需要減少などにより、価格が下落。生産農家の支援として給付金の早期支給は実施する。いずれも3月以降となる。

■コロナ禍の子どもの学びとメディア利用について
■除雪体制について



じくはら しょうこ
竺原 晶子
Jikuhara Shoko

公・新

問 生命(いのち)の安全教育進捗状況は

答 8～9月に全教職員対象の研修会を行い、400人の教職員が参加。研修会をきっかけに性暴力被害について教職員の意識にも高まりがみられた。新しい視点を取り入れながら、取り組みが少しずつ充実している。

問 「いじめ防止基本方針」が必要では

答 他県の取り組み等を参考にしながら、マニュアルを作りたい。各学校の体制に合わせて、対応ができるようにしたい。

問 小型除雪機の活用の課題について

答 軽トラックの貸し出し、地域除雪報奨金制度の見直しについても検討したい。

■市民参画と協働のまちづくりについて
■旧グリーンズコースセキがね再生事業について



おおつ まさかつ
大津 昌克
Otsu Masakatsu

<

問 自治公加入促進も大切だが、まちづくりの基本となる自治基本条例の策定はどうか

答 自治基本条例も議論を始めていいと思う。ただ私も任期が残り少ないので、ぜひまた議会の中で議論いただければと思う。

問 管理運営は民間指定管理以外に、市直営の選択肢もあるのでは

答 本来宿泊施設は民間の事業分野であり、民間活力導入が必須。オープン後2年間はコンサルと協議しながら第三者評価の機能強化や成果連動型業務委託の導入など経営状況を確認できるような仕組み作りも検討していきたい。



■教育のまちづくりについて

問 30人学級化の目的について伺う

答 教職員が子どもに向き合う時間の確保、きめ細やかな指導ができるためのもの。令和4年度以降、現在の2年生の進級に合わせ、全学年の学級を30人学級とする。

問 コロナ禍3年目、地域の学校への関心が薄れている。YouTubeやSNS等で学校行事を紹介することはできないか

答 子どもたちへの関心が薄くなることは学校も心配している。オンラインで学校行事の様子を流すことは可能だと思ふ。学校の状況を踏まえ、配信についての工夫は試行的に実施してみたい。



ふじい たかひろ
藤井 隆弘
Fujii Takahiro



- 倉吉版経営持続化支援事業制度について
- 企業の後継者不足の現状認識と対策について
- 鳥取県最低賃金引き上げ策の提案について

問 倉吉版経営持続化支援事業の対象機関の変更等を求めオミクロン株に対応した制度設計の見直しを求めた。

答 支援の必要性を認識。新年度に予算ができるよう調整を進めていきたい。

問 企業後継者不在率ワースト1位の鳥取県の現状認識と解決策は

答 県においては、いろいろ支援制度がある。こういったものを活用しながらできるだけ後継者の確保にあたっていきたい。

問 企業内最低賃金を引き上げ、最低賃金の引上げは対応可能か

答 国の審議会を通じて最低賃金法に基づいて定められ、自由に操作できない。



やまね けんし
山根 健資
Yamane Kenshi



- 倉吉市環境基本計画について
- 関金地区の振興について
- 雇用対策について
- 介護保険サービスの苦情について

問 家庭部門のCO₂排出が増えている。市民周知、啓発は

答 ホームページや市報等で情報提供し取組んでいきたい。

問 蒜山との公共バスの運行は

答 真庭市と、定期的な協議の中でコミュニティバスの活用連携の可能性を話し合いたい。

問 再就職に向けた取組みをしている方に支援金を出してはどうか。例えば通信教育の受講料等

答 どのようなニーズがあるか他市の例も勉強して必要性があれば取組みは考えたい。

問 市は、苦情の有無について調査したことがあるか

答 苦情の件数や内容等は、対応状況を確認する。



よねだ かつひこ
米田 勝彦
Yoneda Katsuhiko



- 倉吉市地域除雪作業報奨金制度の改善について
- 防災行政無線の運用について
- 個別避難計画の策定について
- 山間集落実態調査について
- 史跡大御堂廃寺跡整備基本計画について



あさひ とうじ
朝日 等治
Asahi Tohji

さ

問 この制度を事態に即すよう改善できないか

答 改善方策について考えたい。

問 防災行政無線の運用ルールを徹底されないか

答 ルールの確認と基準を見直し、徹底を図った。

問 個別避難計画の策定を進められないか

答 支え愛マップの取り組みとともに進める。

問 山間集落実態調査の結果をどう活かされるか

答 繋がりを重んじ施策を進める。

問 大御堂廃寺跡の整備を学校教育に、遺構の表示のデザインとスケールを工夫できないか

答 整備の段階から教育に活用。表示は文化庁等と再度検討。

- 鳥取県立美術館周辺の倉吉市の取り組みについて
- コロナ禍において浮き彫りになった女性活躍、女性雇用の問題について



たむら しずみ
田村 閑美
Tamura Shizumi

こ

問 大御堂廃寺跡整備計画について

答 県立美術館の開館に合わせて完成予定。歴史を体感でき、つくり育てていく史跡にしたい。市民の声を丁寧受け止め生かしていきたい。

問 リス舎、集いの広場周辺再整備計画の中のガイダンスについて

答 文化庁の補助金の目的に合わせて、大御堂廃寺ガイダンスをこの場所に設置したい。詳細設計において内容や外観を決めていく。

問 コロナ禍の中、保育園、小学校の相次ぐ休校で女性保護者の休業が多く、女性活躍の取り組みはどうなっているか

答 不十分と認識している。県との役割分担も踏まえ、女性活躍を進めたい。

- 新型コロナ対策について
- 米価下落への対応について
- 中山間地問題について



さと ひろひで
佐藤 博英
Sato Hirohide

共

問 新型コロナで学校が休みになったとき、親への休業支援金を自己申請できるように

答 国に対して改善を申し入れていくことも考え、検討していきたい。

問 市内事業者へのコロナ影響が長引いている。さらなる支援を

答 スピード感を持って対応していきたい。

問 一反当たり4千円の助成では足りない

答 事業復活支援金も使えるよう早期に対応したい。

問 中山間地の市道(生活道)は一本しかない。孤立しないよう計画的整備を

答 岡棕波線については、防災対策を令和4年度に実施すべく調査していく。

問 携帯電話不感地域、光ファイバー未整備地域を解消すべき

答 NCNとともに国・県に支援を申請していく。光ファイバーは令和5年度から使えるよう引き継ぐ。



う

と ぼ き い ち
鳥羽 喜一
Toba Kiichi



■大雪等の対応について
■グリーンスコール再建について

問 昨年末のような大雪時に、

歩道が狭い道において、除雪車で圧縮された固い雪が歩道を覆うことで住民は苦慮している。雪を歩道に寄せるのではなく、他地域で導入済みの雪をトラックで運搬し河川敷等に排雪する方法を検討するべきだ

答 来年度に向けて他地域の先進

例を参考にして、検討する。

問 関金の湯楽里は市民からも

愛されており、稼働率も高く関金に貢献している。グリーンスコール建設に伴う湯楽里の解体に反対である

答 有識者会議での議論の結果、

老朽化が進んでおり、駐車場や湯量の問題もあるため、湯楽里の解体は進めていく予定。

本会議及び委員会などを傍聴する方へのお願い
(新型コロナウイルス感染防止対応策について)

傍聴にお越しの際には、次のことにご留意ください。



傍聴前の検温をお願いします。



健康状況シートへ記入
をお願いします。



マスクを着用してください。



隣の人と
1メートル以上離れて
座るようにしてください。



入場前の手洗いと、入場時のアルコール消毒を徹底
してください。



なお、本会議についてはケーブルテレビ放送(日本海ケーブルネットワーク・121ch)を行っていますのでご活用ください。

【会派名】くらよし 公新 公明党・改革新政会市議団 ささきがけ 共 日本共産党 うつつがき こころ





【議案に対する質疑】

執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。

※自らが所属する常任委員会の所管事項については、本会議での質疑は原則控えることとなっています。



議員名	通 告	担当部局
藤井 隆弘	R03 一般補正 小学校運営(総務)	教育委員会
	R04 一般会計 定住対策事業	生活産業部
	R04 一般会計 交通災害共済加入促進	生活産業部
	R04 一般会計 コミュニティ推進事業	生活産業部
	R04 一般会計 合併処理浄化槽設置推進	生活産業部
	R04 一般会計 健康農園維持管理	生活産業部
	R04 一般会計 スマート農業社会実装促進事業	生活産業部
	R04 一般会計 小学校遠距離通学費補助	教育委員会
	R04 一般会計 中学校遠距離通学費補助	教育委員会
	R04 一般会計 教育総務	教育委員会
	R04 一般会計 小学校運営(学校)	教育委員会
	R04 一般会計 中学校運営(学校)	教育委員会
	大津 昌克	R04 一般会計 【総括】令和4年度倉吉市一般会計予算
丸田 克孝	R04 一般会計 イメージキャラクター活用事業	総務部
	R04 一般会計 道路維持費	建設部
米田 勝彦	R04 一般会計 協働のまちづくり	生活産業部
	R04 一般会計 地域支え愛活動支援事業	健康福祉部
	R04 一般会計 生活困窮者自立支援	健康福祉部
	R04 一般会計 スマート農業社会実装促進事業	生活産業部
	R04 一般会計 地域資源観光活用事業(関金地区)	生活産業部
鳥飼 幹夫	R03 一般補正 新型コロナウイルス予防接種	健康福祉部
	R04 一般会計 企画政策推進	総務部
	R04 一般会計 生活困窮者自立支援	健康福祉部
	R04 一般会計 シルバー人材センター補助	健康福祉部
	R04 一般会計 市営住宅維持管理	建設部
	R04 一般会計 住宅セーフティネット事業	建設部
	R04 一般会計 防災対策	総務部
	R04 一般会計 個別予防接種	健康福祉部
	R04 国保持会 一般被保険者療養費(令和4年度倉吉市国民健康保険事業特別会計予算)	健康福祉部
	R04 介保持会 介護予防住宅改修給付費(令和4年度倉吉市介護保険事業特別会計予算)	健康福祉部
伊藤 正三	R04 一般会計 【総括】予算編成について(枠予算の考え方)	総務部
	R04 一般会計 関金地区光ファイバ整備事業	総務部
	R04 一般会計 安全・安心生活空間の整備(社会資本整備総合交付金)	建設部
	R04 一般会計 空き家対策	建設部
佐藤 博英	R04 一般会計 倉吉未来中心周辺環境整備事業	総務部
	R04 一般会計 農用地利用権設定等促進事業	農業委員会
	R04 一般会計 農地集積・集約化対策事業	生活産業部
	R04 一般会計 倉吉市とっとりウッドチェンジ戦略事業	生活産業部
	R04 一般会計 住宅セーフティネット事業	建設部
R04 水道会計 管渠整備 令和4年度倉吉市水道事業会計予算	上下水道局	
田村 閑美	R04 一般会計 倉吉未来中心周辺環境整備事業	総務部
	R04 一般会計 史跡大御堂廃寺跡整備事業	教育委員会
	R04 一般会計 包括的支援体制構築事業	健康福祉部
	R04 一般会計 老人福祉一般	健康福祉部
朝日 等治	R04 一般会計 地域支え愛活動支援事業(災害時要支援者対策事業費補助金)	健康福祉部
	R04 一般会計 健康農園維持管理(倉吉第1農園閉園に伴う農地復旧工事)	生活産業部
	R04 一般会計 倉吉市とっとりウッドチェンジ戦略事業	生活産業部
	R04 一般会計 地域資源観光活用事業(関金地区(旧国鉄倉吉線廃線跡除草手数料、仮設トイレ汲取手数料))	生活産業部
	R04 一般会計 地域資源観光活用事業(関金地区(農村型体験旅行推進事業費補助金))	生活産業部



【質疑とは？】

市長から提案された議案に対し、賛否の態度決定が可能になるよう、疑問や不明確な点を問う発言をいいます。自己の意見を述べることはできません。倉吉市議会では、質問回数は1議題5回までとなっています。

議員名	通告	担当部局
朝日 等治	R04 一般会計 ふるさと学習	教育委員会
	R04 一般会計 体育施設管理運営(体育施設及び海洋センター指定管理料、温水プール指定管理料)	教育委員会
福井 康夫	R03 一般補正 総合交通対策(企画)	総務部
	R04 一般会計 表彰式・叙勲・褒章	総務部
	R04 一般会計 総合交通対策(企画)【公共交通空白地、共助交通関係補助金】	総務部
	R04 一般会計 遺族援護関係【慰霊碑等移設整備事業】	健康福祉部
	R04 一般会計 河川総務及び維持	建設部
	R04 一般会計 空き家対策	建設部
	R04 一般会計 給食センター	教育委員会
	R04 下水道会計 農業集落排水事業(整備と接続の状況)	上下水道局
	R04 下水道会計 農業集落排水施設長寿命化計画概要書作成業務	上下水道局
鳥羽 喜一	R03 一般補正 新型コロナウイルス予防接種(3回目ワクチンの接種率と接種計画、予算策定の在り方)	健康福祉部
	R04 一般会計 倉吉未来中心周辺環境整備事業(リス舎周辺の再整備の設計のプロセス)	総務部
	R04 一般会計 史跡大御堂廃寺跡整備事業(大御堂廃寺跡のガイダンス設計のプロセス)	教育委員会
	R04 一般会計 技師の採用計画	総務部
笠原 晶子	R04 一般会計 戸籍住民登録事務(市民)【マイナンバーカード関連業務委託料】	生活産業部
	R04 一般会計 個人番号カード利用環境整備事業【マイナポイント・サポート業務】	生活産業部
	R04 一般会計 企業等農業参入促進支援事業	生活産業部
	R04 一般会計 倉吉市とっとりウッドチェンジ戦略事業	生活産業部
	R04 一般会計 児童福祉総務【森・里山等自然保育事業費補助金】	健康福祉部
	R03 一般補正 児童健全育成	健康福祉部
山根 健資	R04 一般会計 ふるさと納税	生活産業部
	R04 一般会計 若者定住・IJU ターン事業	生活産業部
	R04 一般会計 就農応援交付金事業	生活産業部
	R04 一般会計 商店街等活性化	生活産業部
	R04 一般会計 除雪対策	建設部
鳥羽 昌明	R04 一般会計 水防対策	総務部
	R04 一般会計 地域防災力向上対策	総務部
	R04 一般会計 住宅セーフティネット事業	建設部

R03 一般補正	… 議案第4号 令和3年度倉吉市一般会計補正予算(第15号)
R04 一般会計	… 議案第6号 令和4年度倉吉市一般会計予算
R04 国保特会	… 議案第7号 令和4年度倉吉市国民健康保険事業特別会計予算
R04 介保特会	… 議案第8号 令和4年度倉吉市介護保険事業特別会計予算
R04 水道会計	… 議案第17号 令和4年度倉吉市水道事業会計予算
R04 下水道会計	… 議案第18号 令和4年度倉吉市下水道事業会計予算

主な質疑・答弁

新型コロナウイルス予防接種

補正前	2億7635万3千円
補正額	1億4038万6千円

追加接種の前倒し等を実施するため、接種体制構築に係る費用や接種費用を補正する。また、前記費用及び今年度中に一般財源として予算措置していたものに係る国庫補助(負担)金を補正する。

Q 65歳以上の高齢者の接種状況は

A 高齢者施設の入居者は接種が完了しており、その他の対象者も接種券は送付済みであり順調に進んでいる。一方で、個別対応が求められるケースも発生しており、今後も慎重に進めていく。

Q 小児接種のワクチン接種の体制は

A 保護者の同伴が必要であるため予約が集中すると考えられる土曜日の接種枠を多めに準備している。かかりつけ医での接種を望む声も多いことから、集団接



【議案に対する質疑】

種ではなく、個別接種で実施する。接種は強制ではなく、接種の有無によって差別がないように注意を払っていく。

倉吉未来中心環境整備事業

予算額 748万4千円

県立美術館建設に伴い、リ
ス舎周辺の再整備を行い、
県立美術館と倉吉パークス
クエア内の各施設を有機的
で一体的な利用が図られる
ようにする。

来ないため、リス舎跡地に建設
する予定となっている。文化庁
と意見交換を行いながら進めて
いく。

コミュニティ推進事業

予算額 286万円

自治公民館などのコミュニ
ティ組織が活動の推進を図る
ため、一般財団法人自治総合
センターによるコミュニティ
助成事業の申請受付及び助成
金の交付事務を行う。

Q 県立美術館開館に向けた大御堂

廃寺跡ガイダンス施設・リス舎

跡地の整備は

A 県立美術館やその周辺の整備に
ついては、県と協議の上、予算
配分や設計を決めている。リス
舎跡地については、屋根付き通
路や駐車場の新築工事を進める
予定である。今後、大幅な変更
は難しいが、多少の修正は可能
である。ガイダンス施設につい
ては、文化財保護法によって遺
跡の敷地内には立てることが出

Q コミュニティ助成事業の申請の

3年間の実績と申請の決まり、

採択の流れ、優先順位等の決ま

りは？

A 令和3年度的一般申請は13件、
建物の申請1件、申請予算額
2,810万円。採択は一般
4件、建物1件、実績額2,
320万円。令和2年度的一般
申請は13件、建物の申請2件、
申請予算額4,190万円。採
択は一般3件、建物1件、実績
額1,070万円。令和元年度

の一般申請は14件、建物の申請
1件、申請予算額3,870万
円。採択は一般0件、実績額
3,010万円。

審査の流れは、各市町がそれぞ
れの団体から申請を受け付け、
県に申請する。県が順位付け、
自治総合センターへ申請し決定
される。本市の審査基準は事業
効果、公平性、継続性の基準を
点数化している。コミュニティ
センターについては市の内で選
考委員会を設けている。

生活困窮者自立支援

予算額 4,091万5千円

生活保護に至る前の段階の自
立支援策の強化を図るため、
生活困窮者世帯に対し、家計
支援、終了準備支援、子どもの
学習支援及び住居確保給付金
の支給等を一体的に実施する。

Q 事業の委託先は

A 自立相談支援事業、家計改善
支援事業は、倉吉市の社会福祉
協議会、就労準備支援事業は、

NPOワーカーズコープ。子ど
もの学習支援事業は、翔文館学
習教室に委託している。社会福
祉協議会では3名の相談員が対
応に当たっている。

Q 新型コロナウイルス感染症生活

困窮者自立支援金は

A 新型コロナウイルス感染症生活
困窮者自立支援金は、コロナ禍
で休業や失業で収入が減少した
世帯を対象に緊急小口資金、総
合支援資金の特例貸付を行って
いる。貸付回数が限度に達した
場合、収入、資産、求職活動要
件を満たせば申請期限内に支援
金の申請が可能。令和4年2月
末時点で対象97世帯に対して最
初の支給が28件。そのうち再支
給を申請されたのは12件。

就農応援交付金事業

予算額 24万円

認定新規就農者に対し、自ら
の営農計画の実現に向けて経
営を開始するにあたり就農初
期に対する負担軽減の措置を
講じ、その自立を支援する。

Q 就農応援交付金事業の認定新規就農者が、45才以上に設定されている根拠は

A 就農応援交付金事業の対象年齢は、成年18才から45才未満。効率的かつ安定的な農業経営を営む者と成る為に活用できる知識及び技能有する者65歳未満が正確な対象年齢であるため、45歳以上と記載されているのは、誤りであり、削除し訂正します。この事業は国制度の対象とならない方の為に支援するのが目的で鳥取県が制度した。新規就農者を増やすには、儲かる農業を確立していかないとけない。地域の中で生まれ育った魅力ある農産物作りが大切。新規に就農される方への相談体制の充実、就農し易い仲間、環境、雰囲気作りが大事。スイカ生産部会が倉吉ではモデルケースになっている。

空き家対策

予算額 4,740万6千円

倉吉市空家等対策計画に基づき、空家等の調査の実施、空家等の適切な管理の促進、特定空家等への行政指導、行政処分並びに空家等の除却を行う者への助成を通じて、特定空家等の増加抑制と危険回避を図り、生活環境の保全と安全で安心な市民生活を確保する。

Q 行政代執行と略式代執行の違いと空き家対策の本市の取り組み

A 解体が望ましい空き家のことを指す特定空き家は291軒確認している。236軒は所有者が判明、49軒が所有者を調査中、6件が所有者不明という状況。行政代執行は、所有者が判明しており、行政指導を受けても改善がない場合、市が所有者に代わって特定空き家を所有者の負担で除去する行為であり、略式代執行は、所有者が判明していない特定空き家を、市が除去す

る行為である。特定空き家を放置すれば、市が代わりに除去するという風潮を作ってはいけない。所有者が責任を持って管理して頂けるように空き家除去の補助金制度を活用してほしい。

倉吉市とつとりウッドチェンジ戦略事業

予算額 4,021万5千円

木材産業等の競争力強化を図るため、意欲と能力のある林業経営者との連携を前提に行う木材加工流通施設の整備を支援する。

Q 具体的な事業内容は

A A材、製材の原木は今までは外材、他県産材からのものであったが、鳥取県産材への転換をウッドチェンジという。これを進める絶好の機会ととらえ、製材特に乾燥材の生産性や品質担保向上や安定供給体制の構築を目指す県内企業の取組を支援するもの。具体的には表面を平らで滑らかにするモルダリン加工

を持つている製材所が中部にはなく多くは県外から調達しているが、市内の事業者に対して、地域内で加工し活用できるようにモルダ加工機の導入、作業用倉庫、資材置き場の導入などの支援を行う。

住宅セーフティネット事業

予算額 490万1千円

高齢者や障がい者及び低所得者等の住宅確保要配慮者に対し、民間の空き家や空き室を活用した住宅供給を促進するため、改修及び住宅確保要配慮者に対して経済的支援を行う。

Q 重要な制度だが、今後の見通し・事業設計はどうなっているか

A 今後も高齢者、障がい者、ひとり親家庭は増加していくとみている。また、民間のアパートなど空き部屋が増えている状況にある。公営住宅と民間が、補完し合いながら「家賃補助」「債務保障補助」「改修工事」にかかる支援にさらに取り組んでいく。





【常任委員会】

【常任委員会とは?】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、かつ専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

教育福祉常任委員会

委員	鳥羽 昌明 委員長
	山根 健資 副委員長
	伊藤 正三 委員
	大津 昌克 委員
	佐藤 博英 委員
所管	健康福祉部、教育委員会

教育福祉常任委員会には、9件の議案と1件の陳情が付託され、審査が行われました。

議案第4号補正予算の審査では、民間の保育施設における保育士及び放課後児童クラブに勤務する職員の処遇改善を図る為の賃上げ措置について質疑があり、執行部からは「事業が適切に行われるよう賃金改善計画書や賃金台帳等で確認していく」との説明がありました。

議案第6号令和4年度当初予算の審査では、高校生

通学費助成事業に関し、今後の事業の進め方等について議論が交わされました。

史跡大御堂廃寺跡整備事業に関し、旧ラグビー場利用団体と市のこれまでの協議の経過や、出土した遺構・遺物の価値についての説明がありました。

コロナ感染拡大に伴う臨時休業に関し、給食費や食材の扱いについて、オンライン授業の現状について執行部から説明がありました。

審査の結果、付託された議案は全て可決・承認されました。陳情第7号について賛成多数により趣旨採択となりました。



総務建設常任委員会

委員	米田 彦 委員長
	笠原 晶 副委員長
	朝日 等 委員
	大月 悦子 委員
	福谷 直美 委員
所管	総務部、建設部、会計課、上下水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会

総務建設常任委員会には23件の議案と4件の陳情が付託され、委員会審査が行われました。

公共施設の放置自転車
議案第19号で条例を作り対処したいと説明を受け、審査しました。この条例は、公共施設等に一定期間放置された自転車等を撤去保管し、告示後、3月を経過した後に、売却・廃棄等の措置ができるものです。

議案第28号では、旧山守

財産の貸付け及び取得

小学校の一部を無償で貸付けすることについて審査しました。議案第29号では、排水ポンプ車一台の取得費5千5百万円について審査しました。台風・豪雨等での浸水被害現場で使用し、ポンプ性能は、総排水量毎分30㎡、全揚程10mと説明を受けました。

審査の結果

付託された議案は全て可決承認されました。陳情第2号は陳情のまま据え置、陳情第3号は趣旨採択、陳情第4号と第5号は研究留保、とすべて全会一致で決しました。



【請願・陳情について】

件名・結果は15ページに記載

自治公民館への加入及び参加を促進する条例の制定について

市民に強制にならないよう、加入しない人への差別にならないようにと意見が出されました。

ふるさと納税ではクラウドファンディングの取り組みとWEB広告の現状について質疑とさらなる充実について答弁がありました。

旧グリーンスコレッキ



生活産業常任委員会には、7件の議案と2件の陳情が付託され、委員会審査が行われました。

生活産業常任委員会

委員	福井 康夫	委員長
	鳥飼 幹男	副委員長
	田村 閑美	委員
	鳥羽 喜一	委員
	丸田 克孝	委員
所管	生活産業部、農業委員会	

陳情の結果

陳情第1号、陳情第6号については、いずれも全会一致で趣旨採択となりました。

がね再生事業として、金融機関へのコンサルティング委託や、サウンドイング調査について質疑がありました。3月中には経過を議会に報告できると答弁がありました。

倉吉市議会では、地球温暖化対策のための取り組みを行っています。今年も5月1日から10月31日までの間、本会議・委員会などの諸会議において、クールビズを実施しますので、ご理解ご協力をお願いします。

倉吉市議会では **クールビズ 実施中** 実施期間 **5/1~10/31**

新議員紹介

3月27日(日)に行われた再選挙で、福井典子さんが当選され、新しい市議会議員が決まりました。



ふくい のりこ
福井 典子

常任委員会：教育福祉常任委員会
特別委員会：地域の賑わい創出対策特別委員会





【特別委員会】

【特別委員会とは？】

臨時的に特別な問題について審査または調査を必要とする場合に設置されます。

議会改革推進特別委員会

委員 藤井 隆弘 委員長、大津 昌克 副委員長、朝日 等治 委員、
大月 悦子 委員、笠原 晶子 委員、鳥羽 昌明 委員
山根 健資 委員



【目的】

開かれた議会を実現するため、次の項目について調査・検討する。

【検討する項目】

- (1) 議会基本条例案の作成 (2) 議会BCP案の作成
(3) 議会のタブレット導入・運用について (4) 議員定数に関する事

【経過報告】

●議会基本条例案の作成について

議会基本条例（議会活動の理念、原則等を定める）は、議会と市民との関係、議会機能の強化、議会の運営、災害時の対応等についてワークショップや意見交換をして原案を作成中です。



●議会BCP（事業継続計画）の作成について

災害発生時でも業務を進めるための計画で、原案を作成中です。

●議会のタブレット導入・運用について

本年度中の導入、活用を予定しています。

*現在作成中の原案ができましたら、他の調査・検討項目も含めて、市民の皆様のご意見をいただく機会をもつこととしておりますので、その際にはよろしくお願ひします。

地域の賑わい創出対策特別委員会

委員 丸田 克孝 委員長、田村 閑美 副委員長、伊藤 正三 委員、
鳥羽 喜一 委員、福谷 直美 委員、米田 勝彦 委員

【目的】

魅力ある市街地を形成するため、次の事項について調査・検討する。

【検討する項目】

- (1) 県立美術館周辺の整備と活用に関する事
(2) 中心市街地の観光政策に関する事

【経過報告】

現在まで、5回の委員会を開催しています。

執行部から現状と取り組みについて説明を聞き、その内容について議論を重ねています。

特に、県立美術館の周辺整備については、インフラ整備やリス舎・集いの広場周辺再整備について活発な議論が交わされ、設備の内容・位置等についても話し合われました。

また、グリーンスローモビリティについても、今後の取り組み方について話し合いました。

【議案等の議決結果】

3月定例会に提出された議案等のうち、賛否が分かれた案件は3件でした。

議員個人の表決は以下のとおりです。なお、表に掲載していない議案等は、「異議なし」で可決しました。



賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否														賛成	反対	議決結果		
		藤井隆弘	丸田克孝	大津昌克	大月悦子	福谷直美	鳥飼幹夫	福井康夫	鳥羽昌明	笠原晶子	伊藤正三	朝日等治	山根健資	米田勝彦	佐藤博英				鳥羽喜一	田村閑美
議案第6号	令和4年度倉吉市一般会計予算	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	14	1	原案可決
議案第9号	令和4年度倉吉市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	13	2	原案可決
議案第32号	倉吉市自治公民館への加入及び参加を促進する条例の制定について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	14	1	原案可決

凡例 ○賛成、 ×反対、 ※退席・除斥、 -議長のため表決に加わらず

【会派名】
くらし
公・新
公明党・改革新政会市議団
さ
さきがけ
共
日本共産党
う
うつぶき
こ
こころ

あなたの写真で
表紙を飾ろう!

議会だよりの表紙写真を 募集します

令和4年 6月 倉吉市議会定例会

【会 期】 6月13日(月)～6月27日(月)

【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内容	
6月13日	月	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明	
14日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
15日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
16日	木	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
17日	金			予 備 日	
18日	土			休 会	
19日	日			休 会	
20日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑～ 委員会付託	
21日	火			予 備 日	
22日	水	委員会		常任委員会 (予定)	
23日	木			予 備 日	
24日	金			議事整理日	
25日	土			休 会	
26日	日			休 会	
27日	月	本会議	午前10時	委員長報告～ 付議議案の討論・採決	

 …ケーブルテレビ放送あり
※録画放送は開催日の午後7時から。

 …手話通訳あり

※倉吉市議会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。

会議予定、議長日程、議員名簿、市議会だより、会議録などを掲載しています。



倉吉市議会

検索

編集 後記

昨年10月改選にて倉吉市議会議員になり半年経ちました新人議員です。未だに議会棟に行くときドキキします。

寒い冬を迎えた草花は、春に一齐に目覚め新芽や蕾を咲かせます。春の花は特に香りが高く蜜蜂も喜びの時季です。自然に学ぶと心も整い背筋も伸びます。長引くコロナ禍、ロシアによるウクライナ侵攻、歴史を刻む情勢に怯む事なく邁進すべく、市議会議員も17名の議員定数が揃いました。広田新市長と共に倉吉の未来に向けて美しい香り高い花を咲かせて行きたいと、まあい打吹山を仰ぎます。

(編集委員 田村閑美)

議会だより「白壁」の
ご意見・ご感想はこちら ▶



あなたの写真で表紙を飾りませんか。
たくさんのご応募お待ちしております。



【募集する写真】

倉吉市内で撮影された季節が感じられる写真で、倉吉市を紹介できる作品。四季折々の風景や祭り、地域行事の写真など。

【応募資格】

倉吉市在住、在勤または在学の方

【選考方法】

議会だより編集委員会で審査を行い、選出します。

【応募方法】

撮影者の住所、氏名、ニックネーム(希望の場合)、電話番号、撮影場所・撮影年月日、作品名とその説明を添えて、画像データを持参、郵送、または電子メールで議会事務局へ提出ください。※郵送の場合は、応募写真をCDまたはDVDなどに保存して郵送してください。電子メールの場合は受信の都合上、1～3MBでお願いします。

作品は、随時募集します。

【送付先】

〒682-8611 倉吉市葵町722
倉吉市議会事務局
電子メール: gikai@city.kurayoshi.lg.jp



【注意事項】

- 被写体が人物または個人の所有物である場合は、応募に関して必ず被写体本人(未成年者の場合は保護者)、または所有者の承諾を得てください。※応募写真に関する著作権、肖像権等に関する責任はすべて応募者に帰属し、倉吉市議会では一切負わないものとします。
- 応募写真は、無償で倉吉市議会が使用することに許諾したものとします。
- 応募写真の著作権は撮影者本人に帰属しますが、応募してから1年は、他媒体での発表を行わないでください。
- 必要によりトリミング処理などを行うことがあります。
- 記念品等はありませんのでご了承ください。
- 応募写真の返却は原則行いません。

今号の 表紙



撮影者

かわはら ゆう
河原 優さん(倉吉市在住)

タイトル

フットサルチーム ファレリア鳥取

撮影者からのコメント

倉吉市を拠点とし活動するフットサルチームです。チームにはトップカテゴリー、大人から高校生、中学生、小学生、園児が所属していて全員で150名が在籍しています。

トップチームの目標は日本一のフットサルクラブになる事、そして地域に貢献する事を理念に掲げて活動しております。(現在トップチームは中国リーグ1部3連覇中、中学生は全国ベスト8です。)

幼少期からスポーツを通じての人間育成に取り組み、リーダースHIPの取れる人材を育てていけるようにフットサルスクールも展開しております。